

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 ケル-70 ホーム ひまわりⅡ

作成日: 平成 29 年 1 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	(1)	理念の目指している事業所づくりについて、職員で話し合う機会を検討することを期待したい。	理念に書いている目指している事業所づくりについて職員で話し合い、共有する。	会議を開き、理念の意味を掘り下げて話し合い理解を深める。 利用者様に対するケアの方向性を共有する。	3 ヶ月
2	(3)	広く家族が参加できるよう検討するとともに、家族に会議内容が伝わるような取り組みの検討を期待したい。	運営推進会議の開催日の検討をする。 家族の手に会議内容が伝わるようにする。	早めに運営推進会議の日時を設定し、都合のつく日に開催する。 運営推進会議や利用者様に関する会議の内容を文章にして家族に郵送する。	2 ヶ月
3	(8)	馬川菜おの人・物・場所等の関係継続の大切さを事業所として支援にどのように活かせるか等、話し合われることを期待したい。	馬川菜おの人・物・場所等の関係継続の大切さについて話し合う。 どのような支援がでできるか検討し、実施する。	家族とのコミュニケーションを図り、馬川菜おの人・物・場所について情報集収をする。その情報をもとにレクリエーションや外出時に取り入れる。 会議の際に話し合いをする。	6 ヶ月
4	(5)	玄関の施錠も含めて「柵車いはいケア」の大切さをケアに活かす話し合いを検討することを期待したい。	柵車についての話し合いを行う。 柵車についての知識を身につける。	柵車についての研修を行う。	3 ヶ月
5	(12)	重度化・終末期へのケア方針を明文化すること等を検討されることを期待したい。	重度化・終末期への理解を深め、職員で共有する。	重度化・終末期のケアについてのマニュアルを作成する。 会議にて職員と重度化・終末期について学び模索していく。	12 ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。